

2020年12月16日

報道関係各位

一般社団法人電子情報技術産業協会

JEITA、新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与する 「IT リモート」の世界需要額見通しを発表

- IT リモート市場の世界需要額は2030年には228.3兆円となる見通し
- 市場の成長をけん引する利活用分野は「インダストリ」、「流通・物流」、「テレワーク」、「エンタメ・スポーツ」

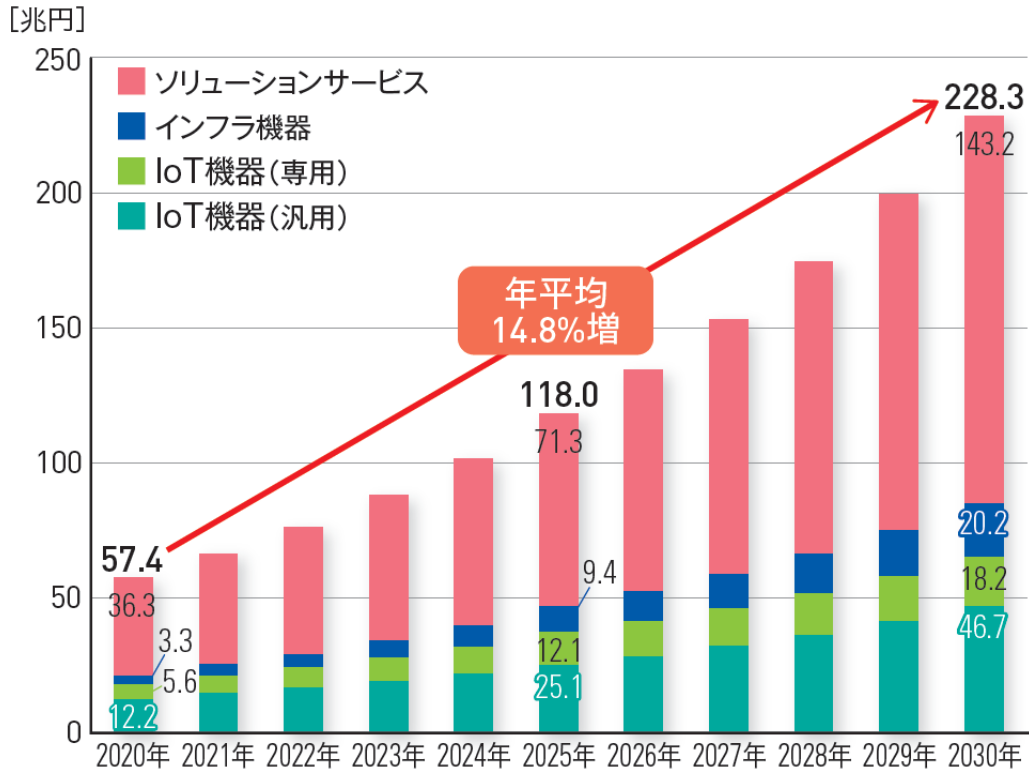
一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事/会長 石塚 茂樹 ソニー株式会社 代表執行役 副会長）は、本日、新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与し、今後の電子情報産業の成長をけん引すると期待されている「IT リモート」の世界需要額見通しを発表しました。今回の調査は、IT リモートを「ネットワークを通じて離れた場所にいる人と人または物をつなげてコミュニケーションを実現するための技術」と定義し、国内外の関連企業・団体へのヒアリングをもとに定量的に推計したものです。

IT リモート市場の世界需要額は、年平均14.8%で成長し、2030年には228.3兆円と、2020年と比べて約4倍に拡大する見通しです(*1)。感染防止の必要性から、「密」と「接」を軽減するため、テレワークやWEB会議、遠隔医療、オンライン教育、遠隔操作、映像配信など、民生用途・産業用途を問わず、オフィス、病院、学校、スタジアムなど、さまざまな場面で、IT リモートの活用が広がっています。今後も新たなサービスが生まれ普及していくことが予想されることから、市場は右肩上がりに成長していく見通しです。日本国内も世界全体と同様の傾向で、2030年には12.8兆円と、2020年に比べて需要額は約4倍に成長する見込みです。

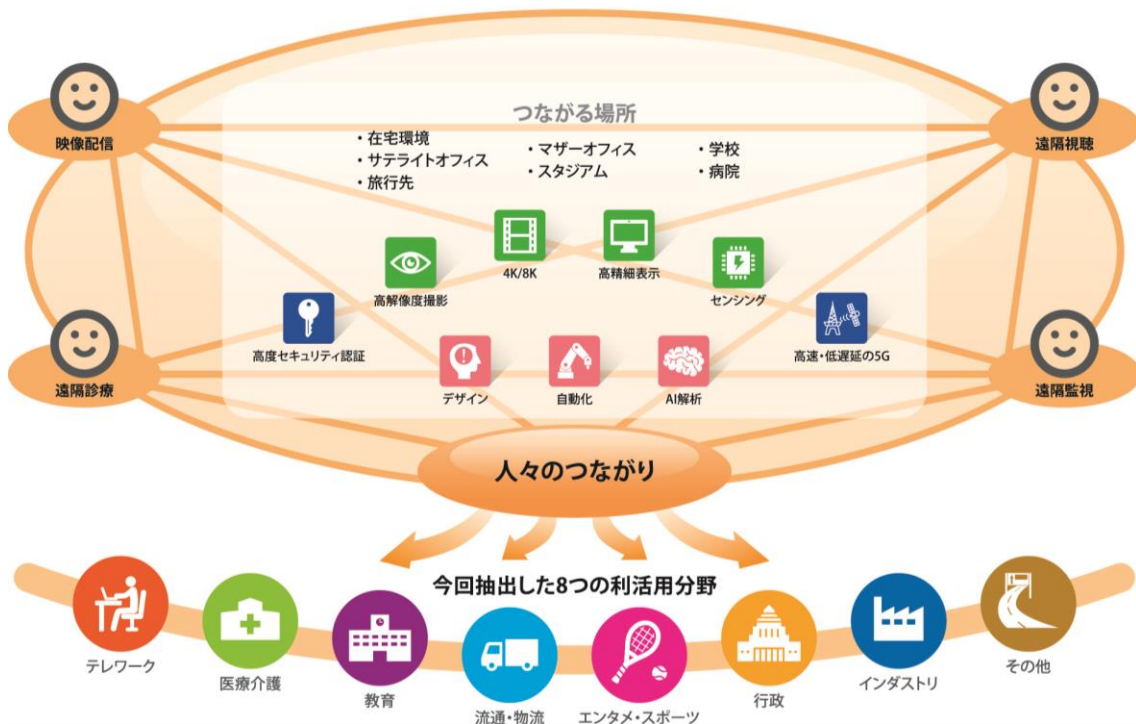
IT リモートによる貢献や効果が特に期待されている8つの利活用分野を抽出(*2)し、それぞれの分野で具体的なユースケースを特定して、そこで必要となる機器やサービスの利活用分野別需要額を推計した結果、2030年において、世界で需要額の大きな利活用分野は、「インダストリ」、「流通・物流」、「テレワーク」、「エンタメ・スポーツ」の順に(*3)、日本で需要額の大きな利活用分野は、「インダストリ」、「テレワーク」、「流通・物流」、「エンタメ・スポーツ」の順となりました(*4)。スマートファクトリーを実現するロボットをはじめ、工場や倉庫の自動化を支えるソリューションが市場をけん引する見込みです。また、今後、特に成長率が高いと予想される利活用分野は、「エンタメ・スポーツ」、「医療介護」、そして「教育」です。これらの分野は、規制改革や人材育成が進むことを前提に、今後大きな成長を見込んでいます。

電子部品やデバイス、電子機器やITソリューションを中核として、他の製造業やサービス業などあらゆる業種の企業が集う「Society 5.0の実現を支える業界団体」であるJEITAは、ニューノーマルを支えるIT リモートならびにデジタルトランスフォーメーションの担い手として、日本経済のさらなる活性化やSDGsの達成に貢献すべく、その責務を果たしてまいります。今後の取り組みにつきましては、随時発表いたします。

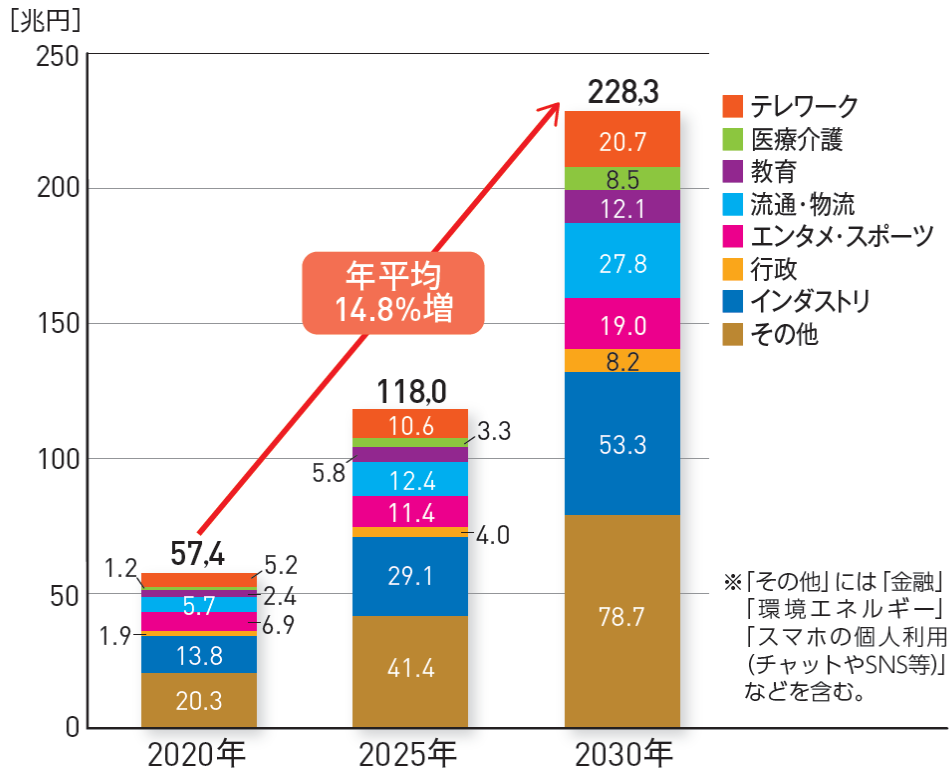
*1 世界の IT リモート市場の需要額見通し



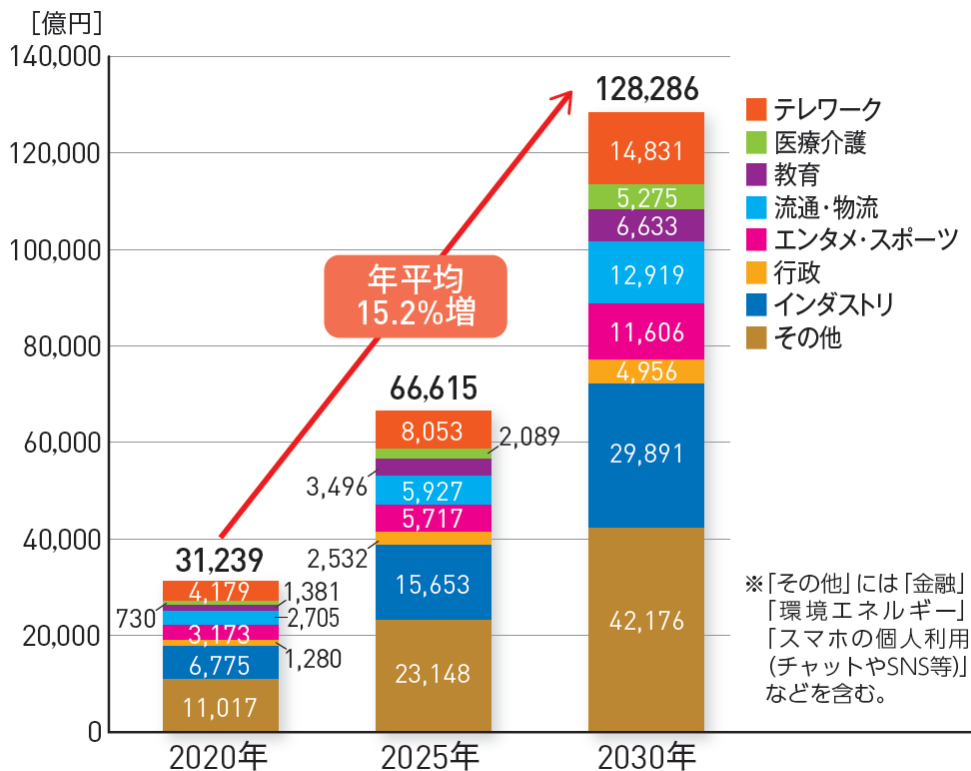
*2 IT リモート市場の利活用分野



*3 世界の IT リモート市場の利活用分野別需要額見通し



*4 日本の IT リモート市場の利活用分野別需要額見通し



※本発表は JEITA が発行した『注目分野に関する動向調査 2020』（2020 年 12 月発行）にその詳細が報告されています。併せてご覧ください。

『注目分野に関する動向調査 2020』

【発行】 2020 年 12 月

【編集】 一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）
総合政策部会／調査統計委員会／注目分野 TF

【価格】 会員：2,200 円、会員外：3,300 円

--

【本件に関する企業/団体からのお問い合わせ先】

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）
経営企画本部 政策渉外部 調査・統計室（担当：高瀬・小島）
TEL：03-5218-1052

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）
経営企画本部 政策渉外部 広報室（担当：吉田）
TEL：03-5218-1053 E-mail：press@jeita.or.jp